

【表紙】

【提出書類】	内部統制報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の4第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年6月25日
【会社名】	関西電力株式会社
【英訳名】	The Kansai Electric Power Company, Incorporated
【代表者の役職氏名】	代表執行役社長 森 望
【最高財務責任者の役職氏名】	-
【本店の所在の場所】	大阪市北区中之島3丁目6番16号
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【財務報告に係る内部統制の基本的枠組みに関する事項】

執行役社長森望は、当社の財務報告に係る内部統制の整備及び運用に責任を有しており、企業会計審議会の公表した「財務報告に係る内部統制の評価及び監査の基準並びに財務報告に係る内部統制の評価及び監査に関する実施基準の改訂について（意見書）」に示されている内部統制の基本的枠組みに準拠して財務報告に係る内部統制を整備及び運用している。

具体的には、当社グループの事業活動に伴うリスクを統括的に管理する「内部統制部会」において、「財務報告の信頼性」を重要なリスクの分野と位置付けて管理するとともに、各業務執行部門においては重要な虚偽記載が発生しないよう業務処理ルール等を適切に整備及び運用している。

また、内部監査の専任組織である経営監査室が財務報告に係る内部統制の整備及び運用状況について独立的な立場から評価を行っている。さらに当社グループの内部監査の適正を確保するために設置している「経営監査委員会」において内部監査結果について審議している。

なお、内部統制は、内部統制の各基本的要素が有機的に結びつき、一体となって機能することで、その目的を合理的な範囲で達成しようとするものである。このため、財務報告に係る内部統制により財務報告の虚偽の記載を完全には防止又は発見することができない可能性がある。

2 【評価の範囲、基準日及び評価手続に関する事項】

財務報告に係る内部統制の評価は、当事業年度の末日である2025年3月31日を基準日として行われており、評価に当たっては、一般に公正妥当と認められる財務報告に係る内部統制の評価の基準に準拠した。

本評価においては、連結ベースでの財務報告全体に重要な影響を及ぼす内部統制（全社的な内部統制）の評価を行った上で、その結果を踏まえて、評価対象とする業務プロセスを選定している。当該業務プロセスの評価においては、選定された業務プロセスを分析した上で、財務報告の信頼性に重要な影響を及ぼす統制上の要点を識別し、当該統制上の要点について整備及び運用状況を評価することによって、内部統制の有効性に関する評価を行った。

財務報告に係る内部統制の評価の範囲は、当社並びに連結子会社及び持分法適用関連会社について、財務報告の信頼性に及ぼす影響の重要性の観点から必要な範囲を決定した。財務報告の信頼性に及ぼす影響の重要性は、財務報告に対する金額的及び質的影響並びにその発生可能性を考慮して決定しており、当社、連結子会社（92社）、持分法適用関連会社（8社）を対象として行った全社的な内部統制の評価結果を踏まえ、業務プロセスに係る内部統制の評価範囲を合理的に決定した。

業務プロセスに係る内部統制の評価範囲については、当社グループは、一定の資産を有する事業が中核を担っていることから、事業規模を表す連結売上高とともに、連結総資産を重要な事業拠点の選定指標として用いる。前連結会計年度の連結売上高及び連結総資産が2 / 3程度と大半を占める当社及び関西電力送配電を重要な事業拠点として選定した。選定した重要な事業拠点においては、大規模な事業用固定資産を所有しながら、電気の製造・託送・販売を行い、事業を継続するため多大な資金を外部調達することから、事業活動に関連する勘定科目を業務プロセスの評価の対象として選定した。貸借対照表科目としては、電気事業固定資産、固定資産仮勘定、核燃料、現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産、棚卸資産、借入金、社債、コマーシャル・ペーパー、損益計算書科目としては電気事業営業収益、電気事業営業費用等を選定した。さらに、選定した重要な事業拠点にかかわらず、それ以外の事業拠点をも含めた範囲について、複雑な会計処理を伴うリスクが大きい取引に係る業務プロセスとして、デリバティブプロセス及び燃料トレーディングプロセスを、財務報告に及ぼす影響が大きくなる可能性がある見積りや予測を伴う重要な勘定科目に係る業務プロセスとして、投融资プロセスを、重要な虚偽記載の発生可能性が高い業務プロセスとして評価対象に追加している。

3 【評価結果に関する事項】

上記の評価の結果、当事業年度末日時点において、当社の財務報告に係る内部統制は有効であると判断した。

4 【付記事項】

該当事項なし。

5 【特記事項】

該当事項なし。